

IKEI ISLAND 修見る学学ぶ旅体験する行

伊計ビーチ修学旅行海の体験学習 IN 沖縄

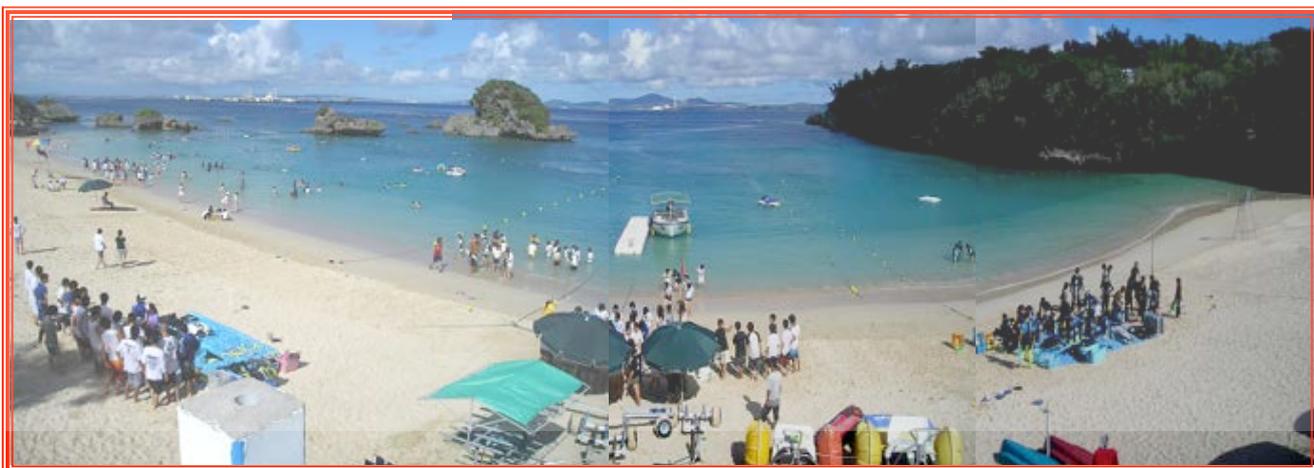


学校名 _____

実施日 平成 月 日 ()



沖縄の大自然！東海岸先端伊計島でマリン体験



(携帯サイトQRコード)



海中道路を通過して橋で繋がっている離島

伊計マリン体験学習メニュー

各マリンメニューの内容説明

■ スノーケリング

水中マスク、フィン(足ヒレ)、スノーケル、ライフジャケットといった器具を使って水面を泳ぎ、スノーケルを通して水面上の空気を呼吸し、水面からマスクを通して色鮮やかなトロピカルフィッシュ達をかいま見ることが出来るマリンスポーツです。

ライフジャケット(救命胴衣)の着用は厳守となりますので、泳げない方でも手軽に簡単に楽しむことが出来ます。

スノーケルの使用法は、それぞれの器具を正しく、安全に使っていただける様、十分な説明と練習を行います。



◎開催時の配置スタッフ人数比
生徒 10名 : 指導員 1名

所要時間：60分
1時間の最高可能人数：40名

■ 体験ダイビング

スノーケリングを1歩・2歩と踏み込んで入った内容がスクーバダイビングとされているものです。まったく経験のない人に水中世界を実体験してもらう事を基本としており、空気の入ったタンクを背負い、その中の空気を呼吸する事で水面上上がる事なく、無重力の水中世界を約30分間、堪能できるマリンスポーツです。スノーケルを通して水面上の空気を呼吸するスノーケリングに対して、タンクの中に圧縮された空気を「レギュレーター」というスクーバ器材を使って呼吸するスクーバダイビングとでは、手軽さの面では多少事情が違ってきます。…が、開催事前の十分なブリーフィング(説明会)と限定水域(背の立つ水深)での十分な練習を行った上であれば、安全に楽しく海洋実習を体験する事ができます。



◎開催時の配置スタッフ人数比
限定水域での練習 生徒 4名 : 指導員 1名
海洋実習 生徒 2名 : 指導員 1名

所要時間：60分
1時間の最高可能人数：40名

■ ドラゴンボート

通称バナナボートとも呼ばれている5~8名乗りで、ジェットスキー等の水上バイクで牽引し水上を疾走する、いわゆる「水上ロデオ」といった感じのマリンスポーツです。

ドラゴンボートの楽しみはなんといっても、スピード感と途中で横転しないように乗船者全員の体でバランスを取っていくチームプレイにあります。もし横転しても、全員ライフジャケットとヘッドギアを着用して頂くのでまったく問題ありません。



◎開催時の配置スタッフ人数比
生徒 5~7名 : 指導員 1名

所要時間：10分
1時間の最高可能人数：1艇=35~40名

■ ガラスボート

船の底がガラス張りになっていて、海の中が見れる様になっています。海に入れない方でも濡れずに乗ることが出来るので安心してください。珊瑚と熱帯魚の広がるポイントはまさに感動いっぱいのアイランド。



◎乗船人数 1号
生徒 25名 : 船長 1名
◎乗船人数 2号
生徒 12名 : 船長 1名

所要時間：30分

レンタル品メニュー

■ シーカヤック

1艇、2人乗りができ、「オール」を使って沖縄の海の上をのんびりとクルージングが出来ます。また、学校によってはクラスでチーム対抗リレーなどをして楽しんでいます。もちろん、このコースも全員ライフジャケット着用ですので、万が一の横転の際にも心配はありません。



台数 7台 × 2人乗り

所要時間：30分

1時間あたりの可能人数：28名

■ アクアバイク

海の上で自転車?!...2名乗りでまさに自転車を漕ぐように前へ進みます。後ろへ漕げばバックもします。水面をプカプカ浮かびながらのお散歩はいかがでしょう? アクアバイクは水には濡れないので服を着たままでも大丈夫です。



台数 4台 × 2人乗り

所要時間：30分

1時間あたりの可能人数：16名

■ ビーチバレー

砂浜上に設置したバレーコートを使ってのいわゆる「サンドバレー」になります。砂の上でのバレーは一味違う体験が出来る事間違いなし。フリーの時間などにお勧めです。



■ 浮き輪・水中眼鏡
監視塔にて貸し出ししています。

最大4コート

※その他ビーチでの遊び方、クラス対抗でのビーチフラッグやシーカヤックを使用するの対抗リレーなど・・・



よくある質問

Q:貴重品などはどうするの?
A:先生方がダンボール又袋に入れて保管しています。

Q:ビックタイムリゾートホテルから車でどれくらいの場所?
A:車で2分~3分の場所にあります。

Q:シャワー室は何人对応できるの?
A:水シャワー男・女各12機あります。

Q:気分の悪くなった生徒さんは休める場所はあるの?
A:食堂又貸し部屋を利用しています。

Q:怪我などした場合は応急処置などは?
A:救急箱があり応急処置などはできます。

Q:遊泳の際、注意点などは?
A:開校式の際スタッフより説明致します。

Q:ビーチでの波が高くマリンスポーツができない場合は?
A:伊計ビーチ裏の港にてバナナボート、アクアバイク、シーカヤック、ガラスボートを実施可能です。

Q:中止になった場合は?
A:お弁当などは変更場所まで配達可能です。

その他、ご質問あれば、お気軽にスタッフにお尋ね下さい。



シャワー室 臨時マリン体験場所 (港)

安全対策

沖縄県水上安全条例に基づき、以下の通り安全対策を行う。

(1) 参加承諾書・免責同意書及び参加者名簿の作成・記入

体験ダイビング及びスノーケリングについては、参加承諾書及び免責同意書を作成し事前に旅行社へ郵送し、参加者生徒保護者に署名してもらう。それを期に参加者名簿を作成する。

(2) 健康調査表(メディカルチェックリスト)の作成・記入

体験ダイビング及びスノーケリングについては、参加承諾書及び免責同意書と同時に健康調査表に生徒自身の健康状態を記入してもらう。記入後の健康調査表は、実地統括責任者及び担当指導員が厳密にチェックし、参加の可否を決定する。

(3) 健康状態の基準

体験ダイビング及びスノーケリングに参加出来ない健康状態の基準を以下の通りに決める。

- ◇ 心臓等の循環器系、肺等の呼吸器系、神経系統に支障がある
- ◇ 現在耳鼻咽喉系に異常がある
- ◇ 急に意識を失う様な癲癇気質がある

(4) 実地スタッフ名簿・スタッフ配置表の作成

各コース実施の際の担当指導員、アシスタントスタッフ、監視員等の配置図及び配置表を作成する。それに基づき担当スタッフを厳守し、スタッフ名簿を作成する。マリンスポーツ開催前に、配置表・スケジュールと合わせてスタッフ間の綿密な打ち合わせを行う。

(5) 安全対策用器材の厳選・配置表の作成

双眼鏡・ロープ・救命浮環・無線等の通信手段・監視班・ハンドマイク等の必需品等に厳選し、配置表を作成する。

(6) 厳守事項の設定

水上・水中以外の陸上での事故防止も含めて、円滑にマリンスポーツ進行を行う為に厳守及び協力事項を設定し、「修学旅行のしおり」等に表示または生徒全員へ告知してもらう。また、実地当日の朝礼、開会式においても指導員から口頭でも告知を行い、徹底した厳守に努める。

- ◇ 風邪気味、寝不足、体調不良の時はマリンスポーツに参加しない。
- ◇ 決められたグループ単位で行動し、単独行動は絶対にしない。
- ◇ 各担当指導員及びスタッフの指示はよく聞き、必ず守る事。
- ◇ 自由時間での海水浴は必ず指定された遊泳区域内で行う。
- ◇ 係留されている船・マリンジェットには手を触れない。

(7) マリンスポーツ開催実施・中止の判断

天候悪化等の影響で実施するか、中止するか判断が必要な場合、学校側責任者・旅行社側担当者・実施統括責任者及び副統括責任者との間で協議を行い判断する。

(8) 事故発生時の対応と手順

万が一水難事故が発生した場合は、下記の流れで報告・対応を行う。



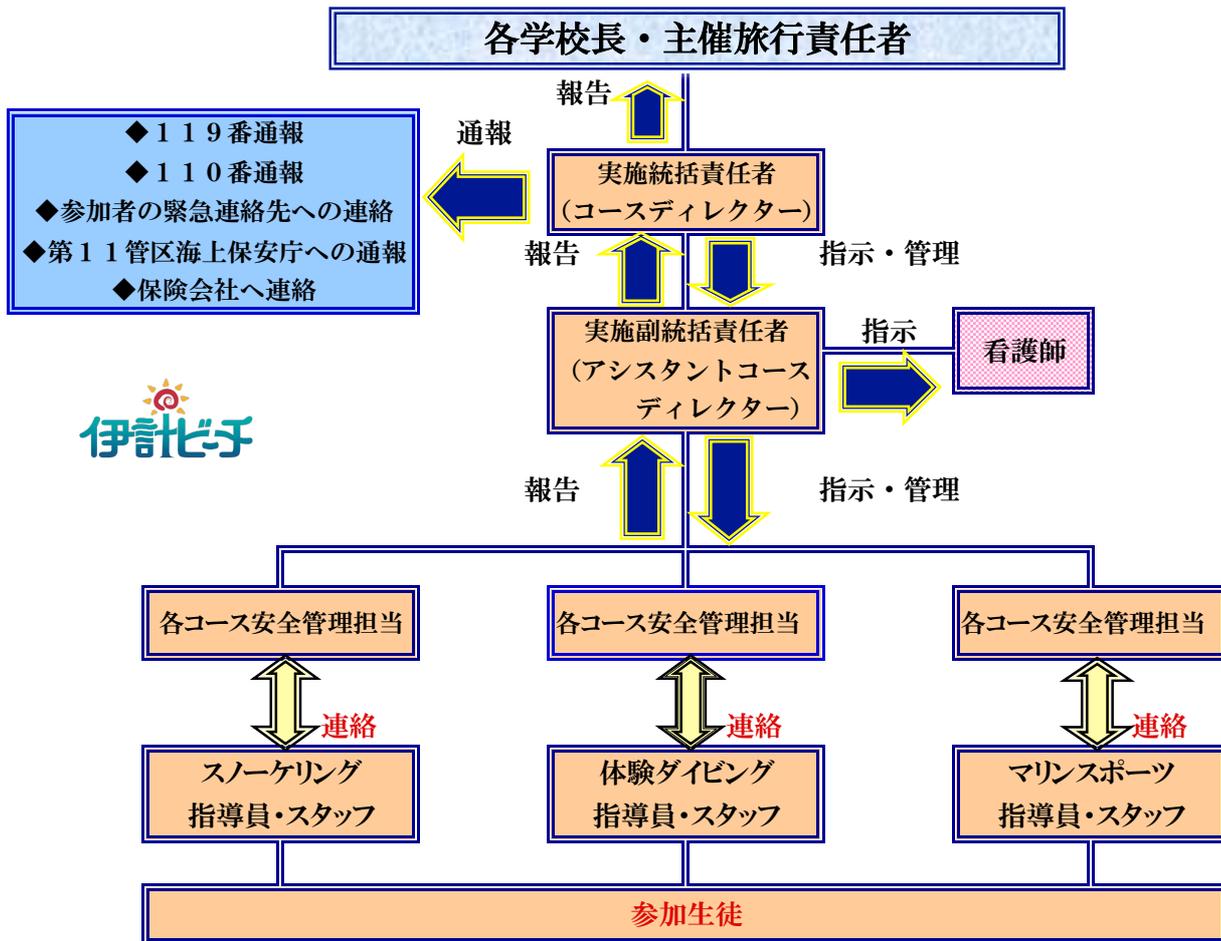
(9) 監視体制

各コース実施水上区域及び、遊泳区域には、マリンジェット等の監視艇をまた陸上にもホイッスル・救命浮環等と常備した水上安全監視員を配置します。

(10) 警察署への実施届出

実施日・参加人数・開催地・開催業者等の必要事項を所定の用紙に書き込んだ上、事前に沖縄県水上安全対策本部へ実施の届出を行う。

『海の体験学習』 安全対策組織構成 フローチャート



当日の厳守・協力していただく事項

～マリン体験を行なう上で～

- 風邪気味・睡眠不足・体調不良のときは点呼時に担当スタッフに申し出て、アクティビティーに参加しない。
- 単独行動は慎み、グループで行動する。
- インストラクター、スタッフの指導をよく聞き、指示は守る。
- 自分に与えられた器材等は安全に扱い、管理する。
- 海中の動植物にむやみに手を触れない。 岩やサンゴに手足をかけないように注意する。(遊泳時も同じ)
- アクティビティーを行なう際、メガネ・アクセサリははずす。

～その他の時間～

- 係留されている船・ジェットスキーに手を触れない。(準備されてる器材や器具にも勝手に触らない)
- シュノーケルの持ち込みはしない。
- 遊泳は決められた遊泳区域内で行なう。(散策等も指定された範囲内で行なう)

※上記の注意事項を守らなかった場合によるケガ等の責任はビーチでは負いかねます。

お問い合わせから実施日までの流れ。

・修学旅行などの団体様で、「マリンスポーツをしたい!」というご希望がありましたらまずはお電話にてご相談下さい。

ステップ 1



・具体的には、実施日、参加予定人数、所要時間、ご希望のマリンメニューなどをご相談させていただきます。
・開催場所の下見をご希望される場合は、お電話にてご連絡下さいますようお願い致します。
当スタッフが引率し開催場所及びビーチの施設をご案内致します。

ステップ 2

お問い合わせTEL : TEL098-977-8464 FAX098-977-8475



・マリンスポーツの計画が決まりましたら、開催日の2ヶ月前までにご連絡をお願い致します。
・2ヶ月前までに予約の連絡がない場合には機材の手配がつかず、スケジュールの変更もしくは中止になる場合がございます。
ご予約はできる限り上記の期限を基本とさせていただいておりますので、ご理解の程よろしくをお願い致します。

ステップ 3



ご相談の上マリンプランを以下のサンプルのように作成致します。

ステップ 4

以下は、マリンプランのサンプルです。

体験メニュー バナナボート・シュノーケル・ガラスボート・シーカヤック・ビーチでフリー

人数180名

●●タイムテーブル●●

	1班 (60名)	2班 (60名)	3班 (60名)
8:30	日程説明・開校式		
8:50~9:50	シュノーケル	フリー	バナナボート
9:50~10:50	バナナボート	シュノーケル	フリー
10:50~11:50	フリー	バナナボート	シュノーケル
11:50~	予備時間・着替え・閉校式		

備考：班編成は生徒180名を均等に3班（60名平均）編成してください。シュノーケル、バナナボート、フリータイムを60分交代で体験致します。



・マリンスポーツのご参加にあたり、各種書類のご提出をお願いしております。
・書類の原本は、開催日の1ヶ月前までに、伊計ビーチ宛まで、郵送の程をお願い致します。
・書類送付の際には生徒様の記入漏れがないか、ご確認をお願い致します。
特に女子の体重記入漏れに気をつけて下さいますようお願い致します。
(サイズの確認は、ウェットスーツおよびブーツなどの準備に必要なため、明記をお願いしています。)

ステップ 5

・プログラム開催中、海洋状況に変化により中止になる場合があります。・安全を最優先で開催を判断致します。

マリメニューに関する注意点



①参加承諾書について

体験ダイビング、シュノーケルに参加される場合参加承諾書に漏れのないように記入し、メニュー実施日の遅くとも20日前までにお送りください。病歴書に該当するものがある場合医師の診断書が必要になります。診断書が無ければ当日メニューに参加できませんので予めご了承ください。また、未成年者は、保護者の署名が必要になります。

②キャンセル料について

メニュー実施日当日	メニュー料金の100%
メニュー実施日前日(17:00まで)	メニュー料金の50%
メニュー実施日前々日	メニュー料金の25%

海洋状況により当社よりメニューを中止した場合はキャンセル料はいただきません。
※体調は十分に整えてください

③メニュー開催実施・中止の判断

当社担当者・学校側責任者・旅行社側責任者との間で協議を行い判断いたします。

④予約締め切り期限

実施日の2ヶ月前まで。
(人数によっては、お受けできる場合もございますのでお問い合わせください。)

保険体制

下記の内容にて保険に加入しています。(保険料はマリンスポーツに料金に含まれています)
《障害保険・施設管理者賠償責任保険》1人当たり保険金額 死亡・後遺障害5,000千円(3,000千円)
入院・通院については 治療費が発生いたします。()は船の場合です。
保険会社大同火災海上保険株式会社 TEL098-869-1281

マリンスポーツをより安全に楽しむために

《体長管理》

- ・前日寝不足、寝冷え、食べすぎ等に気をつける。
- ・旅行中は気持ちが高まって睡眠不足や、環境の変化により体調を崩しがちです。日ごろの体調管理はもちろん、旅行中は特に注意して下さい。
- ・マリ体験当日、体調が悪いと参加できなくなることがあります。
- ・※体調不良でのキャンセルはキャンセル料金対象となりますので、当日までの体調管理はしっかりおこなうようお願い致します。

《女性のためのルール》

- 生理中のマリンスポーツは、本人の体調が悪くなければまったく問題ありません。
- ・ただし、鎮痛剤を服用した場合は体験ダイビングに参加できなくなります。鎮痛剤を服用した場合は必ずダイビングスタッフに申告してください。

《メガネ・コンタクト・アクセサリ》

- ・マリンスポーツに参加される際、メガネは必ず外していただきます。コンタクトレンズにつきましては本人の自由となります。ダイビング、シュノーケリング体験時でもマスクの使用方をしっかり守れば水が入って紛失することはありません。万が一本人の不注意で紛失した場合の責任は負いかねます。それを承知の上で判断してもらいます。
- ・アクセサリ、時計等は基本的にはずしていただきます。特に女生徒のブレスレット・ピアス等は体験中に破損したり紛失する場合があります、また、ケガをする可能性があります。

《その他》

- ・髪の毛の長い生徒は必ず束ねて参加してください。
- ・承諾書にチェックの付いている生徒は医師の診断書(マリンスポーツをしてよいという証明書)かもしくは症状が過去であったり軽度である場合は親の承諾書(一筆)を提出してください。
- ・薬を服用している生徒は、薬を頂いた医師の診断書が必要であり、また、市販の薬の場合は必ずスタッフに申告してください。(酔い止め・ビタミン剤は含まない)
- ・当日はホテル出発前に水着を洋服の下に来て下さい。

昼食のご案内

バーベキュー	¥1,600	肉 200g
		おにぎり 2個
		野菜 (キャベツ、たまねぎ、ピーマン、コーン)
		ウィンナー 2本
		焼き鳥 2本

会社概要

会社名
(商号)

伊計島総合開発株式会社
伊計ビーチ

設立

昭和57年3月
〒904-2421

本社所在地

沖縄県うるま市与那城伊計405

資本金

2,075万円

役員

代表取締役 平 正盛

事業内容

1. 観光事業

[伊計ビーチ経営]

伊計島総合開発は沖縄の伊計島に(商標登録)伊計ビーチとして、マリンスポーツやビーチ内の施設、をお客様に提供し、最近では学校などの修学旅行に力を入れております。

従業員数

25名(期間従業員を含む)

主要取引銀行

沖縄銀行・琉球銀行・海邦銀行・JAおきなわ・コザ信用金庫

主要取引先

株式会社JTB

株式会社日本旅行

トップツアー株式会社

近畿日本ツーリスト株式会社

東武トラベル

ISトラベル

HP

<http://www.ikei-beach.com/tour/school.html>

E-Mail

info@ikei-beach.com



伊計ビーチフォト集



〒904-2421
沖縄県うるま市与那城伊計405
TEL (098)-977-8464 FAX (098)977-8475

COPYRIGHT(C) 2007 IKEI-Beach. ALL RIGHT RESERVED.